



# せんぼく

11<sup>-16</sup>

2012.11.16.No.118

紅色の花、  
紫色の実りに





# 歩きだしたよ 花豆



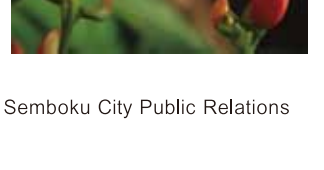
近頃目にするが増えた「せんぼく花豆」。仙北市と市民が協働で、花豆を生産から加工商品まで一体となつて売り出す取り組みが進んでいます。

仙北市雇用創造推進協議会では新たな産業を生み出そうと、昨年(平成23年)のゴールデンウィークに仙北市を訪れた観光客に聞き取り調査を行いました。観光客の声の中で印象的だったのは「仙北市ならではの土産が欲しい」という要望。

また、白岩や神代では古くから花豆を栽培していたことや、冷涼な環境を好む特徴などから、適応の可能性が高いことを確かめ、花豆を産業に育てよう決めました。

仙北市を代表する産業「農業」と「観光」のマッチを目指す商品開発が始まったのです。

【雇用創造推進協議会とは】  
特に雇用情勢の悪化している地域で、地域の雇用機会の創出を目的に取り組んでいる「地域雇用創造推進事業」を円滑に実施するために、関係団体等で組織された協議会。仙北市では平成23年3月から取り組んでいます。



## ◎花豆◎



(原寸大)

【品種】  
べにばないんげん。  
マメ科インゲン属。

【特性・特徴】  
つる性の1年生草本。茎の長さは3～3.5mになる。莢の長さは10～15cm。はじめは緑色をしているが、成熟期が近づくと褐色に変化する。白い白花豆と紫の地に黒い縞の紫花豆に分かれる。合わせて花豆ともいう。紫花豆の紫色の色素はポリフェノール。

【用途】  
食用。観賞用。豆類はレクチンを含むため生食では腹痛を起こすことがある。食用としては加熱すること。花期が長く次々と紅色の花をつけるため観賞用としても好適。ツル状に伸びるのでグリーンカーテンにもおすすめ。

【栽培】  
冷涼な気候を好み、気温20度くらいで発芽。30度以上では受粉しにくく、生育も衰えるため、地熱が上昇しないように地面に藁などで覆ったり、西日が当たらないところに置くなどの対策を。霜にあたると被害を受けやすい。



上/川井信一さん、下/田口正幸さん  
花豆栽培2年目の今年はJAや種苗会社の助力を得て栽培指針をつくって栽培。  
1畝毎に25,000円の助成をする委託農家制度(19件)と、種を提供し収穫した豆を市が買い取る協力農家の2つの方法で花豆農産を支えています。

## 異業種で育てるから 夢がある

JAこだわりの野菜部会など多くの団体に参加し、豊富な種類の作物を生産、積極的に農業に向う川井さん。農業人として脂の乗った年代といった感じですが、「お客さんと話したことは生の情報。発想のヒントが見つかるからおもしろい」と、兼業のタクシー運転手と農業の魅力をマッチさせています。

「花豆は去年から始めたけども、他の市町村であんまりやってねものだから商品価値がある。農家だけでなくホテルなんての観光業やお菓子屋さん、異業種みんな育てる花豆は夢がある。」  
今年暑すぎて花豆はうまくいかなかったも。どうも根っこ

が良くならなかった。来年花豆をどうするかは今年の収穫が終わってから考えます。暑い年は黒マルチはやめるとか。コストと売価のバランスなんでも。私の農業は8割はまじめに、2割は遊び心でやっています。

今年暑さが対策が手薄で上手くいかなかった花豆栽培も、「失敗して初めて覚えることは多い」と意欲的に未来へ目を向けています。  
川井信一さん(田沢湖神代)

## 加工品にしてみたい

出来る限りの低農薬栽培が田口さんのこだわりだった農法。そして収穫物で加工品をつくり、広くおいしさを届けています。「やってみたら、花豆は結構強い豆だと思

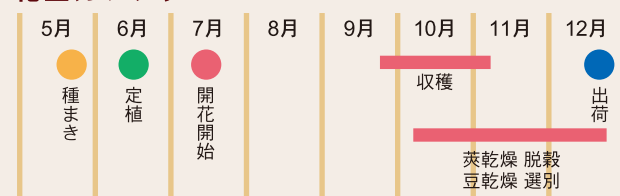
にしたけども、1粒撒きで十分かもしれない。発芽の頃の水分にさえ気を付ければ、心配ないと思う。空豆みたいに真冬に撒かなければいけないこともないし。そういう特性を覚えればいける豆だと思

オレは農産品で2次加工、3次加工品も作って販売しているんだけども、花豆も様々なものにチャレンジできると思います。んだけどまだわからないことだらけだ。スタートから試算して期待すればダメだな。作物に魅力を感じる人、やってみたいと思う人はいいと思うけども。今年暑さは花豆にとって悪いほうさ影響してしまっただけ。いろんな育て方で試せば良い方法が見つかると思います」と、花豆の手応えを感じたようでした。

田口正幸さん(田沢湖生保内)

# 暑さに泣いた 今年の花豆

### 花豆カレンダー





「親たちがこころをこめて作ってあげてくれたと思う」と代々の畑を眺めながら話す、上松木内の橋本亮恒さん。今年初めて2畝の畑に150本の花豆を植えました。

「スマイル通信(仙北市広報に折込の総合産業研究所発行の交流誌)さ花豆の種わけでけるって書いてあったので、オレは飛び込んでいったの。花豆初めてだったけども。6月にポットから苗を育てる講習会があつて勉強しました。川井さんから『いったん植えたら水はやるなよ』って言われて、なるほどって思った。いつも水たまつてれば腐るからだと思つた。途中で何回か川井さん聞きにいった。試行錯誤で始めた花豆は、実りの季節に大きな喜びをくれました。

「収穫するときはちよこちよこだとも、集計してみたら15キロくらいあるがらびつくりした。うれしがった。1キロが2キロくらい穫れるべがど思つてらつたがら。これが同じく穫れると思つた。んだとも本当にいい実だが不安だ」。

予想以上の収量に驚き喜ぶ仙北市雇用創造推進協議会の2人とつても、橋本さんの花豆は夢がかなつた大切な実りです。猛暑に見舞われた今年、花豆栽培は暑さとの戦いでした。枯れた花豆もあつた苦しい中での価値ある成功。安定した生産のために必要な、価格の検討に役立つモデルにもなります。

「花豆は作物としていいよんた気がする。確かに手はかかる。知り合いに言われたもの』絶対1年でやめるなよ。3年やればこころ合ふかどうかわかる』って」。

橋本さんの花豆の成功はせんぼく花豆の希望の光となつて、未来を照らします。

# 加工・商品化

## 4種のお菓子を共通のイメージで



土産物として喜ばれる花豆のお菓子をくろうと、仙北市雇用推進協議会では仙北市菓子協同組合に声をかけ、商品開発を行いました。最終的には4つの菓子店がそれぞれ違つたお菓子を開発。

角館町の菓子店、プチ・フレーズの佐々木麻美さんもお菓子の開発をしたひとりです。

「花豆は見るのも初めてだったので、取りかかると前にネットで調査してみました。栄養価が高いことがわかつたので、それを届けたいという思いを込めました。和菓子のイメージがあつたのでまずは『ぬれ甘納豆』を開発。今年の秋田県特産品コンクールで入賞したこともあつて、

お客様から好評をいただいています。また土産物として喜ばれるパッケージ、4種に共通するイメージで「せんぼく花豆」を売りたいというコンセプトを基にパッケージのデザインがされました。

収穫期を迎え、今年の花豆を使ったお菓子がそろそろ店先に並ぶ季節です。



右/佐々木麻美さん(角館町 プチ・フレーズ)  
左/藤原里香さん(角館町 デザイン担当)

「花豆は花の色が鮮烈で印象的だから花をモチーフにしてみたけど、どうかな。『ぬれ甘納豆は小分けにしたほうが、かわいいし食べやすいかも』女性ならではの意見を交わしてパッケージが生まれました。



上から、  
花豆ぬれ甘納豆(プチ・フレーズ)  
花豆もちり饅頭(佐藤商事)  
花豆焼きドーナツ(ゆかり堂製菓)  
花豆チョコ(唐土庵いさみや)

# ゆで豆を使って手軽に食卓に

ふっくら、ほっこりした食感が魅力の花豆。大きな豆の存在感は食卓を華やかにします。ゆで豆をつくっておけば普段の料理に加えたり応用ができて便利です。

【ゆで豆の作り方】  
たっぷりの水で花豆を1晩吸水させます。火にかけ弱火で柔らかくなるまで煮ます。途中で2〜3回、湯を変えます。  
コツ:火が強いと皮が破けやすいので、弱火で煮ること。途中で湯を変えると雑味がなくなります。



花豆のグラタン 花豆と豚バラのシチュー 花豆のサラダ

【写真の料理】上段の左から  
「花豆のグラタン」ゆで豆をホワイトソースで和え、チーズをかけて焼きます。  
「花豆と豚バラのシチュー」豚バラをトマトソースと赤ワインで煮込み、ゆで豆を加えます。  
「花豆のサラダ」赤タマネギのみじん切り、リンゴ酢、塩、食用油でつくったドレッシングにゆで豆を漬けます。サラダにドレッシングごとかけていただきます。  
「花豆のてんぷら」ゆで豆に天ぷら衣をつけて揚げます。  
「花豆とリンゴの赤ワイン煮」赤ワインを加えたシロップでリンゴを煮、ゆで豆とレモン汁を入れてゆっくりと冷まします。



花豆のてんぷら 花豆とリンゴの赤ワイン煮

★花豆を家庭料理でも楽しめるようにと「仙北ばあば」の皆さん等による花豆料理の開発も進んでいます。詳しいレシピはインターネットサイト「秋田せんぼく本舗 レシピ」で検索ください。  
★せんぼく花豆の入手については、仙北市雇用創造推進協議会へ、電話0187-43-2243

# 代々の畑で初めての花豆 3年は続けてみるべ

右から橋本亮恒さん、田中弘正さん(仙北市雇用創造推進協議会)、浅利久美子さん(仙北市雇用創造推進協議会)



10/23 event  
角館地区 大人の「ぬり絵サロン」

### こころの元気を引き出す

10月23日、角館公民館で大人の「ぬり絵サロン」が開催されました。

近年、大人向けのぬり絵は集中力を高め、脳を活性化させたり、ストレスを和らげるリラックス効果などがあり注目されています。

教室に集まった皆さんは、講師の草薨良子さんから色塗りのコツなどを教わり、お互いの出来栄を確認し合いながらぬり絵を楽しんでいました。



▼題材である種のぬり絵に熱中する参加者

10/14 news  
仙北市 仙北市商工会女性部

### 駅周辺の環境美化活動で表彰

JR角館駅周辺の環境美化に尽力した功績で、仙北市商工会女性部（井上好子部長）が第19回鉄道の日記念式典で東北運輸局から表彰を受けました。

この表彰は、同部が1978年から毎年、JR角館駅に設置したプランターに花を植栽する活動や駅周辺の清掃活動を行ってきた功績に対するものです。



▼仙北市のホテルで行われた式典で、長谷川伸一局長から表彰を受ける井上好子部長



仙北市のできごとをお届け

10/18-19 event  
田沢湖地区 2012 火山砂防フォーラム

### 火山について知ることが大事

10月18日、19日の2日間にわたり「2012 火山砂防フォーラム」が開催され、会場となった市民会館には地元をはじめ全国から700人を越える参加者が集まりました。

「火山砂防フォーラム」は火山噴火に対する防災対策などの情報交換を目的に、活火山周辺に位置している自治体で年に1度開催されています。今年は「火山を知り、火山と共に生きる」をテーマに秋田駒ヶ岳を有する仙北市で開催されました。

18日には開会式のあと、生保内小学校5年生による「ふるさとの山 私たちの秋田駒ヶ岳」と題した発表が行われ、春から取り組んできた駒ヶ岳への関わりについての研究成果を全員で一生懸命に発表しました。また、「これからの秋田駒ヶ岳の火山噴火対策」と題したパネルディスカッションも行われ、パネリストである長崎県島原市の杉光正弘副市長からの雲仙普賢岳の噴火を経験された貴重な体験談などもあり、来るべき火山噴火に対する貴重な提言の数々に会場に集まった皆さんも耳を傾けていました。



▼発表を行った生保内小5年生

食を真ん中におくと、まちがひとつになる！

農林産物等品評会（敬称略）  
※1等賞兼特別賞のみ掲載 ○内は集落名  
第1部 水稻・豆類・雑穀（出品24点）  
【仙北農業共済組合長理事賞】

また、昨年に引き続き宮城県女川町の皆さんから、サンマのつみれ汁の提供や「獅子振り」の伝統芸能が披露され、最後に「ともに、前へ」と書かれた垂れ幕を出すパフォーマンスには、来場者から大きな拍手が送られました。



大豆 細川俊雄（田沢湖荒川尻）  
第2部 特用林産物・果実・苗木・花き（出品22点）  
【仙北東森林組合代表理事組合長賞】  
生しいたけ 黒坂和夫（角館町鬼壁）  
第3部 野菜・いも類（出品313点）  
【仙北市長賞】

ほうれん草 佐藤信行（西木町浦子内）  
長ネギ 佐藤真莉（西木町山崎）  
【秋田県農業協同組合中央会長賞】  
キャベツ 鈴木妙子（角館町下延大瀬蔵野）  
ゴボウ 千田吉栄（田沢湖谷地村）  
大根 嶋村良夫（西木町宮田下）  
【仙北市議会議長賞】  
里いも 草薨巴代子（田沢湖神代中央通）  
【秋田おばこ農業協同組合代表理事組合長賞】  
霜降りインゲン 高橋勉（田沢湖中関）  
ブロッコリー 三浦一雄（田沢湖中生田）  
きゅうり 佐々木吉幸（角館町大中嶋）  
【仙北市農業委員会会長賞】  
白菜 會場智代子（田沢湖太田）

第4部 加工品・漬物（出品12点）  
第5部 葉たばこ（出品17点）  
【秋田県たばこ耕作組合長賞】  
葉たばこ 門脇政広（角館町山谷川崎）  
第6部 工芸品・手芸品（出品4点）  
1等賞兼特別賞は、ありませんでした。  
菊花の部入賞者（角館菊の会）  
【大菊（厚物・細物）】  
最優秀賞 古郡一美  
優秀賞 柏谷朝二、阿部義信  
優良賞 太田弘、中村六郎  
努力賞 武藤長衛、太田弘、岩沢昭夫

# 第8回 仙北市産業祭

食を真ん中におくと、まちがひとつになる！  
From 仙北 to 仙北





10/28 event  
角館地区 第3回 菌田豊穰まつり

## 実りの秋を祝う

10月28日、菌田児童会館で「菌田豊穰まつり」が開催されました。

3回目の開催を迎えたこの豊穰祭り、地場農産物品評会への出品数も年々増加し、今年は農産物や工芸品など100点以上が出品されました。審査の結果、菅原清康さんの白菜（オリンピック）が仙北市長賞、草野貴美子さんの紙人形が白岩地域運営体会長賞を受賞し、その他、15点が受賞。いずれも見事な出来栄に、訪れた皆さんも感心していました。屋外では餅つきや地元産の小麦で作ったうどんの販売などもあり、収穫の秋を祝いました。



見事な出来栄の出品物

10/26 news  
仙北市 第39回 秋田県交通指導隊大会

## 6人の交通指導隊員が表彰

10月26日、秋田市文化会館で開催された第39回秋田県交通指導隊大会で、優良隊員として仙北市から交通指導隊員6人が表彰されました。

表彰式終了後、観閲式を行うため秋田市八橋多目的グラウンドに移動し、隊員の士気高揚を図り大会の幕を閉じました。

### 表彰者（敬称略）

【永年勤続20年以上優良隊員表彰】  
大澤 博公 阿部 正明

【満12年以上優良隊員表彰】  
下田 忠浩 津嶋 鉄男 高橋 利幸 三浦 信夫



秋田市八橋多目的グラウンドでの観閲式

10/26 news  
仙北市 秋田県老連創立50周年記念

## 秋田県老人クラブ大会

10月26日、秋田県民会館で秋田県老人クラブ大会が開催され、活動の推進や育成発展に尽力されたとして、仙北市老連（藤原剛会長・県老連副会長）の次の方々が表彰されました。（敬称略）

### 全国老人クラブ連合会活動賞表彰

【ボランティア活動】

田沢湖地区老連 岡崎辰子クラブ会長 佐藤善郎

### 秋田県知事表彰

【老人福祉功績者】

田村貞良（田沢湖地区老連会長）

### 秋田県老人クラブ連合会会長表彰

【老人クラブ育成功労者】

加藤武尚（角館町地区老連 東雲クラブ会長）

【優良老人クラブ】

角館町地区老連 さくらクラブ会長 星宮忠清

【会員増強運動優良クラブ】

田沢湖地区老連 岡崎辰子クラブ会長 佐藤善郎

角館町地区老連 城東クラブ会長 佐藤正



クラブ活動に尽力された皆さん。（写真左上から順に）佐藤善郎さん、佐藤慶子さん、藤原剛さん、熊谷勇一郎さん、田口栄良さん、田村貞良さん、川村昭夫さん、加藤武尚さん、星宮忠清さん、佐藤正さん、赤倉正男さん。



### 秋田県老人クラブ連合会活動賞表彰

【健康づくり活動】

田沢湖地区老連 北部長寿クラブ会長 田口栄良

角館町地区老連 東雲クラブ会長 加藤武尚

### 秋田県老人クラブ連合会会長感謝状

【一円ポスト募金運動優良老人クラブ連合会】

田沢湖地区老連会長 田村貞良

西木町地区老連会長 赤倉正男

10/22 event  
角館地区 角館南高等学校

## 大曲養護学校との音楽交流会

音楽や踊りを通じて交流を図ろうと、10月22日に大曲養護学校（西嶋崇広校長）の高等部3年生20人が角館南高等学校（菅原明雅校長）を訪れ、交流会を行いました。

同養護学校生の迫力ある太鼓演奏のあと、角館南高生の吹奏楽部とインターアクト部の演奏や踊りが披露され、両校の生徒から「息のあった演奏に驚いた」「このような機会を持ってうれしく思う」などと感想が聞かれました。



伝統の「曲養太鼓」を披露する大曲養護学校高等部3年生

10/21 event  
角館地区 「川端龍子展—日本画家百穂との出会い—」記念講演

## 龍子作品とその背景を語る

現在、角館町平福記念美術館・角館樺細工伝承館・新潮社記念文学館の3館で開催されている「川端龍子展—日本画家百穂との出会い—」を記念し、10月21日、同伝承館を会場に講演が行われました。

講師の大田区立龍子記念館館長の平澤勘蔵氏が「川端龍子のめざしたもの」と題し、秋田県立近代美術館学芸主事の山本文志氏は「龍子と百穂 画人として朋友として」と題し、龍子の作品やその背景、関わりの深い人物などについて話され、来場者はその興味深い話に聞き入っていました。



角館町出身の平福百穂とゆかりの深い日本画家川端龍子について講演する平澤勘蔵氏

10/17 event  
西木地区 水土里ネット西木の施設見学会

## 西明寺小「水のはたらき」学ぶ

10月17日、西明寺小学校4年生を対象に、頭首工や上・下水道施設を見学しながら「水のはたらき」について学ぶ施設見学会が水土里ネット西木（西木土

地改良区 伊藤長三理事長）主催で行われました。

子どもたちは、宮田頭首工、西明寺高区浄水場、西明寺クリーンセンターを見学。各施設で水がどのように使われ、循環しているかなどの説明を受け、水の大切さや地域の環境について学びました。

子どもたちが書いた見学会の感想文の中から、一つ紹介します。

「水のはたらき」の見学に行つて  
堀 詩桜

十月十七日、頭首工見学に行つて分かつたことは、取水口の深さがたいたい二メートル位ということ、雨がふつたりして取水口の水が多くなつたりすると、ゲートという所を上げて、川の流れをよくするという事です。

管理室には、電気と水位のメーターがありました。その部屋には、小さな時計のようなものがたくさんありました。

下水処理場にも行きました。そこでは、家庭などで使われてきたなくなった水をきれいにして川にもどす役目をしているそうです。

頭首工を見学に行つて思ったことは、自分たちの知らないいろいろな人たちがはたらいてくれているから、きれいなおいしい水が飲めるんだと思います。だからその人たちが仕事をしやすいようにしていきたいです。かんきょうにいいことを考えていきたいと思いました。

（原文のとおり）



宮田頭首工の管理橋から勢いよく流れる水を見学



**随時** news  
仙北市 宝くじ助成金で購入

問合せ：  
戸沢氏祭実行委員会  
(仙北市観光課内)  
☎0187-43-3352

**甲冑貸し出します**

市ではこのたび、宝くじ助成金をもとに地域のコミュニティ活動に使用する、甲冑6セットを購入しました。これらの用具は地域の行事やイベントに無料で貸し出します。



**コミュニティ助成とは**



財自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一環として地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため実施している助成事業です。

**10/20-28** event  
角館地区 ネオ・クラシック！カクノダテ

**蔵とアートの出会い**

角館町の歴史を象徴する一つ「蔵」と「アート」が融合した「ネオ・クラシック！カクノダテ」が10月20日から28日まで行われました。

文化庁「文化芸術創造都市モデル事業」の一環。また、「文化庁メディア芸術祭 国内巡回事業 in 秋田」もイベント内（太田家米蔵）で同時開催されました。

各会場に展示された作品は最先端で活躍される方々の美術作品、映像作品とあって、訪れた皆さんは歴史と先端芸術の融合を楽しみました。



◀太田家の蔵でのフィルムセッションとフォトグラム

**10/6-7** sports  
仙北市 仙北市バドミントン Jr. スポーツ少年団

**東北大会出場の3選手 大健闘！**

第18回東北小学生バドミントン大会が10月6日、7日に福島県白河市で開催されました。

この大会には菅 湖愛さん（桧木内小5年）、及川貴博さん（西明寺小4年）、鈴木 怜奈さん（生保内小4年）が出場し、4年生以下女子シングルの部門で鈴木怜奈さんがベスト8と活躍しました。



◀東北大会で活躍した（左から）鈴木さん、菅さん、及川さん

**10/21** sports  
田沢湖地区 第7回安全狩猟仙北市クレー射撃大会

田沢湖クレー射撃場を会場に第7回安全狩猟仙北市クレー射撃大会が10月21日に開催され、24人が射撃の腕を競いました。

大会成績（敬称略）

第1位 浅利利男（西木）	第4位 小田文男（田沢湖）
第2位 畠山 鉦栄（西木）	第5位 藤原 信四郎（西木）
第3位 菅本 重広（西木）	第6位 門脇 博美（西木）

**10/8** sports  
田沢湖地区 第7回仙北市スポーツ少年団陸上競技大会

**男子400mR、男子ボール投で大会新**

仙北市スポーツ少年団陸上競技大会が生保内中学校陸上競技場を会場に10月8日に行われ、日頃の練習の成果を競い合いました。

大会成績：各種目1位（敬称略）

1年女子100m 高橋陽（白岩小）
1年男子100m 武藤大翔（桧木内ランナーズ）
2年女子100m 武藤涼子（桧木内ランナーズ）
2年男子100m 阿部太陽（西明寺AC）
3年女子100m 武藤美咲（桧木内ランナーズ）
3年男子100m 高橋翔大・平野ジョーイ（田沢湖エスベランサ・スマイルジュニアスポ少）
4年女子100m 田中璃桜（西明寺AC）
4年男子100m 藤井甲斐（西明寺AC）
5年女子100m 高橋彩香（生保内ジュニアRC）
6年女子100m 梁田優華（西明寺AC）

**10/21** sports  
仙北市 第24回しょうじゅう！杯柔道大会兼がんばっぺ岩手杯柔道大会

**角館柔人クラブ13人が上位入賞**

10月21日、第24回しょうじゅう！杯柔道大会兼がんばっぺ岩手杯柔道大会が岩手県大森道場（岩手県）で開催され、秋田、岩手、宮城、茨城の各県から14のスポーツ少年団、約150人が参加しました。

仙北市からは角館柔人クラブが参加し、多くの選手が上位入賞を果たしました。

大会成績（敬称略）

【伏龍部門（優勝経験なし）】	小学4年中量級
幼年の部	1位 松本唯
3位 小田 勇	2位 後藤 善春
3位 能美 晴理華	小学4年重量級
小学2年の部	1位 黒澤翔
1位 児玉 譲二	小学6年軽量級
2位 黒澤 要	3位 仲野谷 樹生
3位 渡邊 純翔	3位 能美 智
小学4年輕量級	
1位 児玉 文汰	【昇龍部門（優勝経験あり）】
3位 藤田 大翔	小学4年輕量級
	2位 能美 創一



◀好成績を残した角館柔人クラブの皆さん



6年男子100m 武藤和也（桧木内ランナーズ）

女子200m 藤井夢羽（西明寺AC）
男子200m 田口寛士（田沢湖イーグルス）
女子800m 藤村遥花（西明寺AC）
男子1000m 鈴木吟河（神代若鮎野球スポ少）
女子400mR 梁田・赤倉・藤井・藤村（西明寺ACA）
男子400mR 工藤・藤井・芳賀・鈴木（神代若鮎野球A）大会新
女子走高跳 及川晴賀（西明寺AC）
男子走高跳 堀川慧（田沢湖イーグルス）
女子走幅跳 千田優貴（生保内ジュニアRC）
男子走幅跳 藤井駿矢（神代若鮎野球スポ少）
女子ボール投 伊藤誌真（西明寺AC）
男子ボール投 工藤壮（神代若鮎野球スポ少）大会新

event 日ごろの活動成果を発表  
**第8回仙北市文化祭**

**10/27-28** 会場：生保内市民体育館  
田沢湖地区  
会場入り口付近に飾られた幼稚園・保育園児の作品が来場者を迎えます。多くの作品が展示される中、パソコンや七宝焼きの体験コーナーではオリジナル作品の制作を楽しむ様子も見られました。



**10/27-28** 会場：角館交流センター  
角館地区  
初日は会場内の展示のほか、角館中学校生のオーケストラ演奏や「角館小唄」発表会が行われ、和室では茶道連盟の皆さんがお茶を振る舞いました。2日目は角館芸術文化協会会員による民謡や踊りなどが披露されました。



**11/3** 会場：クリオン多目的ホール・体育館  
西木地区  
くりっこ太鼓の元気な演奏から始まった西木地区。地元の保育園児や小・中学生の作品が数多く見られました。クリオン2階ホールでは地元の団体・サークルが踊りや太鼓、歌などを発表しました。





# 高齢者輝き表彰



青柳 善悦さん  
(角館町下延上川原)

下延地区の自治・福祉・地域環境向上のため、常にリーダーシップを発揮し、下延部落総代、下延入見内川河川愛護会会長、下延かたるべ会会長と、各種団体の長を務め、現在も活躍中で、地域の振興発展に大きくご尽力されています。



石橋 邦宏さん  
(田沢湖生保内字武蔵野)

昭和48年から地区町内の防犯連絡所を担任し、平成14年からは防犯協会生保内支部支部長として、また、たざわ湖防犯巡回隊副隊長として、地域の巡回を行うなど住民の生活を守るため永年にわたり積極的な活動を続けて、犯罪撲滅にご尽力されています。



酒出 光男さん  
(田沢湖田沢寺下)

昭和50年4月から37年間、仙北市交通安全協会田沢支部支部長として通学・通園時の子どもや高齢者を交通事故から守るために地域住民の交通事故防止にご尽力されています。また、様々な活動で市民の模範となり、明るい社会づくりに貢献されています。



高橋 キヌさん  
(田沢湖角館東前郷字杉林)

秋田民謡の大家、佐藤貞子に師事、その一行と全国巡演に参加して十数年、民謡手踊りの花形として活躍しました。40歳代からは、高橋キヌ子社中のお師匠として130人を超えるお弟子さんたちに、貞子直伝を忠実に伝え、平成23年度には、東京国技館における全国民謡民舞大会で見事全国第3位の栄を獲得しています。



高橋 佳子さん  
(西木町上荒井字下橋元)

農家民宿「のどか」を経営。国内だけでなく海外からも留学生等を受け入れ、農業体験を行っています。また、JA秋田おぼこ西木地区加工部会会長として、平成元年より、農産加工、販売に取り組み農家の所得向上に寄与しています。その他にもシルバー人材センター講師として、料理・手芸(更生作品等)等の指導を続けています。



木元 哲良さん  
(角館町白岩前郷)

学校長、教育委員長を歴任され、白岩小学校には3度赴任。郷土学習で、地域の文化伝承にご尽力されました。特に「白岩ささら」の「子どもささら」は、木元さんが始められ、装束や獅子頭の作成にも奔走されました。また、「白岩焼」については独学で研究を続けてこられ、昨年は、『自分が生きているうちに、技術と知識を伝承し白岩焼の素晴らしさを伝えたい』との思いから白岩地域運営体の活動として、白岩焼き教室を主宰し、現在も大いにご活躍されています。



鈴木 庄治郎さん  
(角館町細越町)

角館消防団を退団後、『地域の防火防災のため、自分に何かできることはないか』と考え、自宅の薪ストーブに使用する薪木から拍子木を製作し、平成2年11月から現在までの冬期間、地域の「火の用心」を行っています。地域の方々からも「拍子木の音が、火の始末や戸締りの確認の合図になっている」との声もあり、地域の防火防災や防犯に大きくご尽力されています。



田口 傳治さん  
(角館町山谷川崎雲田)

集落奉仕活動に率先して参加され、地域でも人望が厚く頼りになる存在で、率先して農作業や奉仕活動に取り組む姿勢は若い世代の模範となっています。また、火ぶりがまくらの俵生産に当初から参加。今なお年間1,500俵を作成し、市観光行事に貢献されています。幼少期より朝は朝星、夕は夕星、365日変わることなく働きづくめの人生を歩んでこられました。



山田 勝利さん  
(西木町松木内字山口)

松木内小学校のスクールガードとして6年半にわたり、1日も休まず児童の通学の安全のためご尽力されています。また、仙北市陸上競技連盟の一員としても、100キロチャレンジマラソン・西木駅伝等の役員をされ、仙北市のスポーツ振興に寄与されています。山田さんは、長い間、様々な活動を通じて市民の模範となり、明るい社会づくりに貢献されています。



仙北市では、明るい社会づくりの一環として、様々な分野で社会参加され、いきいきと活躍されている高齢者を地域の小学校で行われる学習発表会の場で表彰しています。平成24年度の表彰者9人をご紹介します。





## 第2回 仙北市立病院構想 市民意見交換会を開催します

3

市では現在、市立角館総合病院の改築を目指し、さまざま準備を進めています。8月には用地測量業務が完了し、基本設計業務の設計事業者提案も公募しています。

改築は単に病院が新しくなるばかりではありません。本事業の取り組みを、仙北市の地域医療改革のきっかけにしたいと考えています。そのため8月には「仙北市病院事業構想・市立角館総合病院基本設計策定委員会」を立ち上げました。“市民が必要とする病院を市民自らがつくる”という理想に燃え、議論を始めています。

また今回は、市民の皆様と直接ご意見を交換し、策定委員会に反映させることにしました。

どなたでも参加できますし、事前の申し込みも必要ありません。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

- 日時 / 11月26日(月) 19:00～20:30
- 場所 / 田沢湖総合開発センター
- 出席者 / 市長、副市長、病院事業管理者など
- 問合せ / 仙北市病院事業医療局 ☎ 43-1210

## 11月30日 夜間納税窓口開設のお知らせ

4

日中、仕事などで市税を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。

また、諸事情により市税を納めることが困難な方のために納税相談窓口も併せて開設しますので、お気軽にご来庁ください。

- 日時 / 11月30日(金) 17:15～19:00  
※開設時間に都合がつかない場合は、事前にご連絡ください。
- 場所 / 税務課、角館・西木地域センター
- 問合せ / 税務課(田沢湖庁舎) ☎ 43-1117  
※多重債務に関する相談も随時行っていますので、ご遠慮なく来庁またはご連絡ください。
- ◆平成24年11月30日納期限の税目は下記のとおりです。口座振替日も納期限と同日ですので、前日まで通帳の残高をご確認ください。
  - ・固定資産税第4期
  - ・国民健康保険第5期
  - ・後期高齢者医療保険料(普通徴収)第5期

## 1 出稼ぎ先への地元新聞郵送料を助成します

家族と離れ県外へ出稼ぎされる方が、地元の情報を得て少しでも安心感を持てるよう、新聞購読に必要な郵送料を助成します。(※新聞購読料は自己負担となります)

- 助成要件 /
  - ◆市内に住所がある方
  - ◆出稼ぎ先の事業所に2人以上の市出身者がいること。
- 助成の期間 / 平成24年11月～平成25年3月の5カ月間
- 問合せ / 商工課(角館中町庁舎) ☎ 43-3351

## 2 農地転用による農業振興地域除外申請受付のお知らせ

農業振興地域内にある田や畑、一部の山林・原野などを農用地以外の用途(住居、工場、資材置場、駐車場等)に利用する場合は、農業振興地域からの除外手続きが必要です。

農業振興地域農用地区域内から除外する場合は、除外の要件を満たしていなければなりません。

除外要件など詳しい内容については、下記問い合わせ先にご連絡ください。

◆除外受付については、下記の期間での受付となっています。(除外手続き終了までは、約5カ月～6カ月の予定です)

- 【受付期間】  
平成24年12月3日(月)～平成25年1月11日(金)
- なお、上記除外編入手続き終了後から約1年の間、「仙北農業振興地域整備計画書」の見直し期間となります。その期間中につきましては、通常申請による農業振興地域からの除外および編入を行うことはできません。見直しに係る除外編入については、下記問い合わせ先にご連絡ください。
- 問合せ / 農山村活性化課 農業振興計画担当(西木庁舎) ☎ 43-2206

# 新たな雇用対策を実施しています

秋田県雇用対策

●秋田県では、緊急的な経済・雇用対策を実施していますので、ぜひご活用ください。

事業主の皆様へ

★人材育成

●緊急就職サポート事業  
企業が離職された方等を雇用し、一定期間の研修を経て正規雇用する場合に、所要経費を助成します。

◆実施主体 / 県内の民間企業等

(申請前6カ月以内に事業主都合で解雇した場合など、除外される場合があります)

◆事業要件 /

①離職された方等を雇用し、仕事を通じて行う研修と仕事を離れて行う研修(専門機関の研修受講等)双方の研修を行うこと。

②事業で雇い入れた方を6カ月以上雇用し、研修終了時まで正規雇用すること。

③事業で雇い入れた方を1年以内に事業主都合で解雇しないこと。

④本事業活用の際は、雇用開始1カ月前までに事業所が所在する市町村の担当課へ人材育成計画認定申請書を提出すること。

⑤平成24年6月1日以降に雇用し、平成24年10月31日まで研修を終了した場合は、平成24年12月28日までに関係書類を県雇用労働政策課まで申請すること。  
※終了した事業であっても、要件が該当すれば助成対象となる場合もあります。

◆対象経費 / 雇用対象者の人件費および研修経費

◆事業期間 / 3カ月以上1年まで

◆補助率 / 県 10 / 10、上限200万円 / 人、原則10人分まで助成(6カ月の事業の場合は概ね100万円 / 人、3カ月の事業の場合は概ね50万円 / 人を目安とする)

◆事業期間 / 平成27年3月31日まで

(雇用開始は平成26年9月30日まで)  
【申込先・各市町村雇用担当課】  
※仙北市は商工課が窓口となります。  
☎ 0187(43) 3351

【問合せ先】

秋田県産業労働部 雇用労働政策課  
☎ 018(860) 2336

★雇用奨励

●正規雇用奨励事業

事業主都合により離職された方2人以上を正規雇用した企業に対し奨励金を支給します。

◆支給対象 / 県内の民間企業等

(申請6カ月以内に事業主都合で解雇した場合など、除外されることがあります)

◆支給要件 /

①事業主都合により離職された方6カ月以内にハローワークの紹介により2人以上正規雇用していること。  
②雇用日から6カ月時点で、雇用した労働者が離職していないこと。

③平成24年6月1日以降に雇用していること。

◆支給額 / 50万円 / 人(2人以上の雇用から、10人分まで支給)

◆申請期間 / 平成24年12月から平成26年12月未まで

【申込・問合せ先】

秋田県産業労働部 雇用労働政策課  
☎ 018(860) 2336

離職された皆様へ

●【起業支援】あきた起業促進事業

離職された方が起業する際の初期投資費用の一部に対する助成や起業知識の習得講座を開催します。

●【職業訓練】実践的技術習得支援事業

離職された方等の再就職を支援するため、県立技術専門学校で機械設計等の高度な知識や技能の習得を目的とした職業訓練を行います。

●【農業参入】離職者の農業参入支援事業

事業主都合により離職された方の農業参入に必要な施設機械等の整備に対し助成するとともに、給付金を支給します。

●その他にも、新事業展開への助成事業を実施しています。

詳しくは、県のホームページ 美の国あきたネット ↓ 「経済・雇用対策についてお知らせします」をご覧ください。



# 平成25年度 仙北市内幼稚園入園申込みのご案内



## 市立幼稚園

### 生保内幼稚園

幼保同居施設で、一体化した保育・教育計画のもと、“遊びの中の学び”と“豊かな体験”を大切にされた保育で子どもたちの生きる力を保障しながら就学前教育の充実を図りたいと考えています。

対象		定員
5歳児	平成19年4月2日～平成20年4月1日までに生まれた幼児	40人
4歳児	平成20年4月2日～平成21年4月1日までに生まれた幼児	30人
3歳児	平成21年4月2日～平成22年4月1日までに生まれた幼児	20人

- 給食／300円×教育日数（預かり保育時の給食含む）
- ★募集にあたり説明会を実施しますので、都合の良い日時を選んで、お気軽においでください。
- ①11月21日⑧18：00～ ②12月6日⑧16：00～ ③12月6日⑧18：00～
- 問合せ／☎43-0475

### 田沢幼稚園

園を取り巻く環境を活用しながら、クッキングや自然体験など豊かな保育内容の中で人としての情感や、生きる力の基礎となる様々な力を育てていきます。少人数のよさを最大限に生かして、一人一人の育ちを大事にし、就学前教育の充実を図っていきます。

対象		定員
5歳児	平成19年4月2日～平成20年4月1日までに生まれた幼児	60人
4歳児	平成20年4月2日～平成21年4月1日までに生まれた幼児	
3歳児	平成21年4月2日～平成22年4月1日までに生まれた幼児	
満3歳児	満3歳になったら随時受付しています。	

- 昼食は弁当持参（火・木おにぎりの日）
- ★随時体験入園を受け入れています。希望をいただき、田沢幼稚園の様子を味わっていただけます。お電話でご連絡ください。生保内・西木からの在園児もおり、田沢地区以外からの入園も歓迎です。
- 問合せ／☎42-2250

### 神代幼稚園

保育園と一体的運営のもと、“遊びの充実”と“豊かな体験”を大切にされた保育を通し、子どもたちの「生きる力」を培っていきます。また、各年齢の発達を保障しながら就学前教育の充実をめめます。

対象		定員
5歳児	平成19年4月2日～平成20年4月1日までに生まれた幼児	60人
4歳児	平成20年4月2日～平成21年4月1日までに生まれた幼児	
3歳児	平成21年4月2日～平成22年4月1日までに生まれた幼児	

- 給食／300円×教育日数（預かり保育時の給食含む）
- 問合せ／☎44-3628

### 市立幼稚園共通事項

教育目標：健康でよく遊び、個性豊かで、意欲にあふれる子ども

- 保育料／月額3,500円
  - 預かり保育／月額3,000円（延長保育や長期休業中に保育を希望する場合）
  - 保育対象児／3歳児、4歳児、5歳児
  - 保育日／月～金曜日。ただし、土曜日に行事等を実施する場合は、保育日になります。
  - 申込受付期間／12月3日⑧～25日⑧
  - 申込先／希望する幼稚園に願書を提出
- ※願書は、各幼稚園、市教育委員会、各地域センター、各出張所にあります。



# 平成25年度 仙北市立保育園入園申込みのご案内



☎子育て推進課 子育て支援係 ☎43-2280

## 認可保育園

●入園基準／保護者の家庭内外における労働、病気や出産、家族の介護などのため、家庭での保育が難しい就学前の児童



保育園名	定員	入園対象	所在地
生保内保育園	120人	0歳から	田沢湖生保内字武蔵野 117-263
神代保育園	125人	0歳から	田沢湖神代字珍重屋敷 89-3
角館保育園	214人	0歳から	角館町中菅沢 91-1
白岩小百合保育園	60人	0歳から	角館町白岩上西野 93-1
角館西保育園	60人	1歳から	角館町雲然田中 437-2
中川保育園	45人	1歳から	角館町川原羽黒堂 324-1
にここ保育園	90人	0歳から	西木町門屋字六本杉 2-1
ひのきない保育園	50人	0歳から	西木町桧木内字高屋 137

- 受付期間／12月3日⑧～25日⑧
- 申込方法／子育て推進課（西木庁舎）、地域センター窓口（角館庁舎・田沢湖庁舎）、各出張所、各保育園にある申込書に必要事項を記入し、受付期間内にお申し込みください。現在、入園している方には、保育園を通じて申込書をお渡します。

- 添付書類／申し込み時まで準備できない書類は、準備ができ次第速やかに提出してください。
- ①平成24年分源泉徴収票の写し
- ②平成24年分確定申告書の写し（確定申告する方は申告後に必ず提出）
- ③平成25年度市町村住民税・県民税申告書の写し（①②が無い場合）
- ④平成24年1月2日以降に仙北市へ転入された方は、前住所地での平成24年度住民税課税（または非課税）証明書
- ⑤就労証明書その他必要な書類（病気や出産などの理由による入園の場合、医師の診断書や身障手帳、母子手帳が必要です）
- 保育料／保護者の所得や家庭の状況、児童の年齢などにより異なります。

## へき地保育園

入園希望の方は、子育て推進課または上桧木内出張所にある申込書を受付期間内に提出してください。

保育園名	定員	入園対象	所在地
かみひのきない保育園	15人	3歳から	西木町上桧木内字大森 37

- 受付期間／12月3日⑧～25日⑧

## 私立幼稚園

### かくのたて幼稚園

本園は、創立60周年の伝統と共に適切な環境のもとで「心情豊かで思いやりのある子ども」「健康で明るく行動する子ども」「自分で考え、意欲的に行動する子ども」「自然の恵みに感謝し、命を大切に子ども」の育成を目指しています。

対象		定員
5歳児	平成19年4月2日～平成20年4月1日までに生まれた幼児	30人
4歳児	平成20年4月2日～平成21年4月1日までに生まれた幼児	20人
3歳児	平成21年4月2日～平成22年4月1日までに生まれた幼児	20人
満3歳児	満3歳になったら随時受付しています。	10人

- ★10月1日より入園願書受付中
- 新入園児面接日／平成25年2月2日（土）13：00～
- スクールバス運行・完全給食実施・預かり教室実施（平日・長期休み、利用料無料）
- 問合せ／学校法人 真栄学園 かくのたて幼稚園 ☎53-2110 FAX 49-8040



あなたやご家族の健診結果は  
いかがでしたか？

医師講話会のご案内

保健課では、健診の結果を生活習慣の改善につなげていただくために医師講話会を開催します。

どなたでもご参加いただくことができますので、この機会に健診の結果から自分の健康状態を知り、生活習慣病予防や生活習慣改善について考えてみませんか？

【テーマ】

「メタボリックシンドロームと高血圧のしくみ  
～生活習慣改善の必要性について～」

▶講師：今村医院 院長 今村 正道 先生

●日程・会場／

角館▶11月28日(水)・健康管理センター

田沢湖▶12月12日(水)・田沢湖健康増進センター

西木▶12月17日(月)・西木保健センター

●時間／13:30～15:30(受付13:00～13:30)

●持ち物／健診結果書、健康手帳、筆記用具、必要な方はメガネ

●申込／電話で1週間前までに下記へお申し込みください。

●申込・問合せ／仙北市保健課 ☎55-1112

「こころの健康相談」

「つらいこと、苦しいこと、不安なこと」など心の悩みをゆっくりお話してみませんか。臨床心理士、保健師がお話をお聴きします。

●日時／11月28日(水)15:30～17:00

●会場／角館交流センター(相談室)、健康管理センター(和室)

●スタッフ／臨床心理士、保健師

●相談方法／面談、電話相談(要予約)

●連絡先／仙北市保健課 ☎55-1112



5・10年後の健康に差をつけるために

自分の健診結果を活用しよう  
～「特定健診等」の結果説明会～

今から、ちょっとできる健康づくりの“いっぽ”を始めましょう。それが5・10年後の健康に大きな差をつけるために保健師・栄養士がお手伝いします。

次の日程で「特定健診等」の結果について説明を行います。本人のおいでをお待ちしています。本人が来られない場合は、代わりに家族の方に説明します。

●内容／血圧測定、体脂肪測定、保健師・栄養士による個別健康相談

●持ち物／「特定健診」等結果通知書、健康手帳(持っている方)

【西木地区日程】

相談日	会場	受付時間
11月19日 (月)	戸沢会館	10:00～11:00
	紙風船館	13:30～14:30
11月20日 (火)	桧木内公民館	10:00～11:00
	潟野会館	13:30～14:30
11月26日 (月)	西荒井会館	10:00～11:00
	開発センター	13:30～14:30
11月27日 (火)	西木保健センター	10:00～11:00

※「特定保健指導のご案内」が届いている方は、その案内もご覧ください。

●問合せ／仙北市保健課 ☎55-1112

傾聴ボランティア「えくぼの会」

心に溜まったことや、気になること、心配な事、話してみませんか。「えくぼの会」会員がお話を聴きます。

※個人の秘密は厳守します。

●日時／11月21日(水)10:00～14:00

●会場／角館交流センター

●連絡先／仙北市保健課 ☎55-1112



『喜びの前後左右』

仙北市長  
門脇 光浩

11月5日お昼前、種苗交換会が開かれていた能代市に到着。市議会の皆さんは一足先に会場に入り、既に入念な下見を始めていました。自分は農業委員大会に出席後、急いで能代キャッスルホテルへ移動。ここでJA秋田中央会理事会が開かれ、次期種苗交換会の開催地が正式決定されます。

理事の皆さんに最後のお願いをしよつと考えると、ロビーで待機。ほどなくJA秋田中央会の木村一男会長、そして地元のJA秋田おほこ藤村正喜組合長がそろってやって来られました。この場面で、木村会長から「正式な決定はこの後です。しかし種苗交換会を仙北市で開催する」とい、皆さん大きな期待を寄せています」とのお話しを受けました。藤村組合長は横で「大丈夫」と目配せをしています。

の議論、また多くの市民が地元開催を長い間切望してきたことが力でした。そこで、どうか仙北市に会場をいただきたいと大仙市や美郷町に相談を続け、また関係団体との意見交換や交通アクセスの検討など、下地づくりを進めていました。

公にできない中で作業をしてきたこともあり、職員は相当なストレスがあったと思います。そこで今年4月、市農林部内に種苗交換会招致準備室を開設。7月には藤村組合長の配慮で管内3市町間の調整作業が本格化、両市町から賛意とエールをいただくことができました。8月にはJA秋田おほこ役員会が仙北市開催を了承。事実上の「ゴーサイン」でした。

種苗交換会の開催は、仙北市にとって大きな喜びです。でもこの喜びの前後左右には、苦悩があったり、忍耐があったり…。皆さんの皆さんのご協力を忘れることができません。石川理紀之助翁の思いを継承し、素晴らしい種苗交換会、仙北市ならではの種苗交換会を開催しましょう。



平成24年度  
子育てサポーター養成講習会  
修了者を紹介します

- ・藤原美紀子
- ・安藤陽子
- ・高橋道子
- ・藤枝奈緒
- ・高橋純子
- ・大澤レツ子 (敬称略)

以上6の方が修了されました。来年度も講習会は開催されますので、子育て支援活動に興味のある方は、ぜひ受講してください。

●問合せ／子育て推進課 ☎43-2280

子育てサポーターとは？

財団法人女性労働協会で作成されたテキストに基づき、24時間におよぶ保育の基礎知識を学ぶ講習会を修了した地域子育て支援に意欲のある方たちです。

だしのこ園わんぱくフェスタ

生保内保育園・生保内幼稚園では、今年度も『わんぱくフェスタ』を開催します。

子どもたちがいきいきと発表する姿やイメージ豊かな制作物などを、たくさんの方々にご覧いただきたいと思ひます。地域の方々のご来園を心よりお待ちしております。

●日時／12月4日(火)10:00～11:30

●場所／だしのこ園ホール・保育室前廊下

●問合せ／生保内保育園 ☎43-1025

生保内幼稚園 ☎43-0475





## 地域密着型サービス事業所の公募 および説明会について

大曲仙北広域市町村圏組合では、介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービス事業所の基盤整備を進めています。  
本公募は、平成25年度に整備計画のある指定地域密着型サービスを公募するものです。

### 公募する地域密着型サービス

事業の種類	整備年度	整備数
複合型サービス	平成 25 年度	1 事業所以上
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	平成 25 年度	1 事業所以上

#### ●応募要件

- ① 設置主体は法人であること。
- ② 整備年度内に事業の開始が可能であること。
- ③ 介護保険法第78条の2第4項および第115条の12第2項各号に該当しないこと。

#### ●公募についての説明会

日時：12月19日（水）14時～  
場所：大仙市役所 仙北支所3階 大会議室

※説明会に参加予定の場合は12月14日（金）17時まで期限厳守のうえ法人名、参加者名、電話番号を明記し、左記宛FAXでご連絡ください。

#### ●問合せ

大曲仙北広域市町村圏組合  
介護保険事務所 事業監査班  
☎0187(86)3913  
FAX0187(86)3914  
〒014-0805  
大仙市高梨字田茂木10番地  
大仙市役所仙北支所3階

## 仙北市からのお知らせ

1 仙北市では、上記（介護保険事務所からのお知らせ）指定サービスについて、「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金実施要綱」に基づく補助金の交付を検討しています。  
公募する予定の事業者は、12月14日（金）16時まで仙北市長寿支援課に連絡してください。

2 仙北市では、平成25年度中に訪問看護ステーションを開設する事業者に補助金の交付を検討しています。開設する予定の事業者は、11月28日（水）16時まで仙北市長寿支援課に連絡してください。

#### ●問合せ

仙北市長寿支援課  
☎(43)2281  
FAX(47)2116  
〒014-0592  
西木町上荒井字古掘田47番地  
仙北市役所西木庁舎

## 原子力発電所事故に伴う観光業の 風評被害に係る東京電力による 賠償請求相談窓口の開設について

10月18日東京電力株式会社から、福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の事故による観光業風評被害の賠償対象地域として、秋田県を含む東北5県を追加する旨が公表されました。

この取扱いを受け仙北市商工会では、賠償請求に係る手続きの相談窓口を開設することとしました。

商工会会員以外の方のご相談にも対応しますので、積極的にご活用ください。

#### ●相談窓口開設場所

- 1 角館本所・角館町上新町43-1 ☎(54)2304  
田沢湖支所・田沢湖生保内街道の上85 ☎(43)0372  
西木支所・西木町上荒井字古掘田50-2 ☎(47)2130

- 賠償の対象となる方
  - ① 東北5県に事業所が存在する法人または個人事業主の方
  - ② 主として観光客を対象として営業（観光業）を行っている法人または個人事業主の方
 ※観光業とは具体的には、以下のような業種を指します。
  - 1 ホテル、旅館、旅行業等の宿泊関連産業
  - 2 レジャー施設、旅客船等の観光産業
  - 3 バス、タクシー等の交通産業
  - 4 文化・社会教育施設
  - 5 観光地における飲食業や小売業等
- 賠償期間／平成23年3月11日～平成24年2月末
- 問合せ先  
東京電力株式会社福島原子力補償相談室（コールセンター）  
☎0120(926)404
- 受付時間／9時～21時

## 農林水産物放射能測定結果

### 【穀類・園芸作物】

検査品目	測定日	採取場所	セシウム 134	セシウム 137
原木しいたけ	9月27日	西木町小山田字林崎	不検出	不検出
霜降りインゲン	9月28日	西木町上荒井字上橋元	不検出	不検出
そば	10月5日	西木町小淵野字袖野	不検出	不検出
そば	10月20日	田沢湖生保内字姥杉	不検出	不検出

### 【林産物】

検査品目	測定日	採取場所	セシウム 134	セシウム 137
アケビ	9月28日	田沢湖岡崎字神成沢	不検出	不検出

●測定下限値：10Bq/kg ●一般食品基準値：100Bq/kg ●問合せ／仙北市総合産業研究所 ☎43-2243

## 給食食材の放射性物質の検査を実施しています

検査調理場	検査月日	検査品目	産地	セシウム 134	セシウム 137
生保内保育園	10月22日	人参	青森県	不検出	不検出
神代保育園	10月22日	キャベツ	青森県	不検出	不検出
にこにこ保育園	10月19日	キャベツ	秋田県	不検出	不検出
ひのきない保育園	10月19日	玉ねぎ	北海道	不検出	不検出
角館保育園（白岩小百合保育園・角館西保育園・中川保育園）	10月19日	大根	青森県	不検出	不検出

※角館地区の保育園では、角館保育園が給食食材を一括購入しています。

◆一般食品基準値：100ベクレル/kg以下（一般食品、平成24年4月1日より適用）

●問合せ／【学校給食】…教育委員会教育指導課（角館庁舎）☎43-3382

【保育園給食】…子育て推進課（西木庁舎）☎43-2280

## 仙北市安全・安心メールにご登録ください！

### ●配信される情報

- ◆防災情報：災害情報など
- ◆安心情報：休日医療情報、不審者情報など
- ◆資格子育て情報（未就学児のいるご家庭向けの情報）：乳幼児検診情報、休日医療情報、不審者情報など
- ◆学校情報（小中高生のいるご家庭向けの情報）：臨時休校情報、不審者情報など

### ●空メールで簡単登録！

[toroku@anshin.city.semboku.akita.jp](mailto:toroku@anshin.city.semboku.akita.jp) へ空メールを送信してください。

返信されるメールの内容に従って本登録を行ってください。

### ●仙北市安全・安心住民情報からも登録できます。

<http://anshin.city.semboku.akita.jp>

### ●問合せ／総合情報センター ☎43-3339





### 第2回 パソコン講座 受講生募集

- ①エクセル基本(2日間)  
●対象/パソコン基本操作をおおよそ習得している方 ●日時/12月4日(火)、5日(水)9:00~12:00
- ②パソコン基本(3日間):マウス・キーボード操作、文字入力、インターネット、電子メールなど  
●対象/初心者 ●日時/12月11日(火)、13日(木)、18日(火)9:00~12:00
- ③ワード基本(3日間):年賀状作成  
●対象/パソコン基本操作をおおよそ習得している方 ●日時/12月20日(木)、21日(金)、25日(火)9:00~12:00 ※ワードで年賀状完成12月25日(火)だけの受講もできます。
- 場所/仙北市総合情報センター 研修室 ●費用/テキスト代:①エクセル基本300円、②パソコン基本600円 ③ワード基本300円 ●定員/各30人
- 申込・問合せ/仙北市総合情報センター(土・日・祝日を除く) ☎43-3339

### 相談

#### エイズ無料相談・検査

- 12月1日の世界エイズデーにあたり、エイズに関する相談・検査を無料で実施します。検査希望の方は事前に申し込みください。
- 日時/12月3日(月)10:00~11:00、13:00~14:00
- 会場/大仙保健所 ●申込・問合せ/秋田県大仙保健所健康・予防課 ☎0187-63-3404

### 年賀状講座

- 今年はどんな年賀状を作ろうかな...、年始に欠かせない年賀状の作り方を市販のパソコンソフトを使って学習します。内容は、文字・イラスト(絵)・画像(デジカメで撮った写真など)を貼り付けてオリジナル年賀状の作り方を学びます。
- また、面倒な宛名書きを簡単にする方法など年賀状に限らずいろんな活用方法も学べます。今年は、パソコンで年賀状作りにチャレンジしてみましょう。
- 日時/11月29日(木)、12月12日(水)※同内容で2回実施 ●時間/13:30~ ●会場/田沢湖総合開発センター「談話室」 ●講師/コンピュータアシストデベロップメント有限会社 千葉 薫ほか(公民館職員) ●受講料/無料 ●定員/10人 ●申込・問合せ/11月16日~各実施日当日まで田沢湖公民館 ☎43-1061

### そば打ち体験教室

- この秋収穫された仙北市産の地粉を使った「そば打ち体験教室」に参加してみませんか。
- 地元の愛好者が打ち方のコツを丁寧に指導しますので、初心者でも十分楽しんでいただけたと思います。一生懸命こねて、自分で打ったそばの味は格別です。上達した暁には、貴方が打った年越しそばで新年を迎えることも素敵ですね。ぜひご参加ください。
- 日時/12月5日(水)10:00~14:00 ●会場/神代就業改善センター「生活実習室」「談話室」 ●参加費/500円 ●定員/10人 ●申込・問合せ/11月30日まで田沢湖公民館 ☎43-1061

### セミナー・講演会

#### 法務局市民講座

- 日時/11月29日(木)14:00~15:30 ●会場/秋田地方法務局大曲支局 ●テーマ/遺言について ●定員/20人 ●申込・問合せ/秋田地方法務局大曲支局 総務係 ☎0187-63-2100

#### 第9回 谷京子先生 読み聞かせ講習会

- 朗読や読み聞かせでご活躍されている谷京子先生をお招きして絵本の読み聞かせ講習会を行います。
- 読み聞かせに興味のある方、ぜひ参加してみませんか。
- 日時/11月30日(金)10:00~16:00 ●会場/仙北市総合情報センター 2階 学習室(角館町田町上丁23) ●内容/絵本の選び方・読み方、講師との対談、質疑応答 ●参加費/200円(資料代)※昼食を申し込まれる方は別途500円 ●定員/20人(定員になり次第締切) ●申込・問合せ/角館図書館ボランティア 事務局(仙北市学習資料館) ☎43-3333

#### 家事家計講習会

- 日時/12月2日(日)10:00~12:00 ●会場/生保内友の会 ●内容/丁寧な暮らしは台所から、ホッと一息合間の仕事、リビングルーム(子どもの生活勉強)、予算生活について ●主催/生保内友の会 ●問合せ/平岡 ☎43-0020

- 主催/仙北市商工会・地域産品活用推進委員会 ●協力/田沢地域運営体「荷葉」・田沢ながいも生産者・田沢湖調理師会 ●問合せ/仙北市商工会 田沢湖支所 ☎43-0372

#### JR東日本プレ秋田DC 秋田新幹線こまち停車駅 感謝祭

- 10月から3カ月間にわたって開催しているプレディスティネーションキャンペーン。今回は秋田を訪れた皆さんをおもてなしするとともに、地元の方と一緒に楽しもうというイベントです。山の芋鍋のふるまいや仙北市初登場のミニSLの運行があります。
- 日時/12月8日(土) 角館駅10:00~14:30 田沢湖駅9:30~12:30 ●会場/JR角館駅前広場、JR田沢湖駅前広場 ●イベント内容/【角館会場】・ミニSL運行・角館高校飾山囃子同好会による手踊りと囃子の披露(午後)・ゆるキャラショー(お梅ちゃん、福松くん、ないりっくん、森吉のじゅうべい)・地元物産展・地酒、あったか鍋、ポップコーン、わたがしのふるまい・スタンプラリー(大曲駅、角館駅、田沢湖駅のいずれか2駅のスタンプ)【田沢湖会場】・田沢湖龍神太鼓の演奏・地元物産展・地酒、山の芋鍋、ガッコ&スルメのふるまい・スタンプラリー(角館会場同様) ●問合せ/JR角館駅 ☎53-2612 JR田沢湖駅 ☎43-1234



- 芸能実演等 ●問合せ/仙北市伝統文化活性化委員会 事務局(一般財団法人民族芸術研究所) ☎44-3903

#### 第60回記念 世古寸喜展

- すっかり師走の行事として定着した「世古寸喜展」が今年も開催されます。多数の仙北市ゆかりの著名人の色紙等が展示され、希望の方にはお買い上げいただき、歳末助け合いにご協力いただきます。
- 「晴陽会」日本画展、パッチワークキルト展と画家の五島まさを氏が角館を描いた絵画の展示即売会を協賛チャリティー事業として同時開催します。
- 市外の友人などにも声をかけていただき、皆様お誘い合わせのうえ、会場にお越しください。
- 日時/12月1日(土)~3日(月)9:00~16:00(3日は13:00まで) ●会場/角館交流センター 多目的ホール ●問合せ/世古寸喜展世話人会事務局(角館公民館) ☎54-1110

#### まぼろしの 田沢ながいもまつり

- 開催日/11月18日(日)10:30~15:00 ●場所/田沢湖駅前(田沢湖「市」周辺)
- まぼろしの田沢ながいもが手に入るチャンスです。
- ◆「田沢ながいも」の販売 限定200本 売切れ次第終了
- まぼろしの田沢ながいもが美味しく食べられます。
- ◆「とろろそば・とろろまんまセット」 限定100食 特別価格600円

料理長自慢の田沢ながいも料理をご紹介します。無料試食できます。試食も無くなり次第終了します。

### イベント

#### 脳卒中フェア2012

- 秋田県立脳血管研究センターと市立田沢湖病院の共催により、「脳卒中フェア2012」を開催します。鈴木センター長の講話や中瀬診療部長の講演会のほか、パネルによる脳卒中の現状と予防法などについての解説や健康相談コーナーを開設します。
- 自治体単位ではなかなか開催できない貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。
- 日時/11月18日(日)13:00~15:00 ●会場/角館榊細工伝承館 ●参加費/無料 ●申込/不要 ●問合せ/秋田県立脳血管研究センター 脳卒中診療部 ☎018-833-0115

#### 角館混声合唱団 第12回定期演奏会 「旅~時空をこえて~」

- 今年も定期演奏会を開催します。たくさんの方々のご来場をお待ちしています。
- 日時/11月23日(金)開場13:30 開演14:00 ●会場/角館町平福記念美術館 ●出演/角館混声合唱団、コーラス白鳥の会 ●その他/入場無料。駐車場は美術館向かい。無料です。 ●問合せ/佐藤 ☎090-3643-6693

#### 小玉暁村没後70年記念シ ンポジウム

- 日時/12月2日(日)13:00~16:30 ●会場/温泉ゆほぼ本館「紫苑」 ●入場/無料 ●定員/当日先着200人 ●内容/基調報告、討論、



### 工事に伴う交通規制のお知らせ

角館バイパスの取付道路施工のため、市道月見堂桂測線の下記区間を終日全面通行止めとして作業を行います。大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、早期開放に努めますが、期間中は全面通行止めですので、歩行者、自動車ともに通行できませんので、かさねてお願いします。

**【施工期間（通行止め期間）】**  
**平成24年10月29日～平成25年バイパス供用開始まで**

- 発注者／国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
 ☎018-823-4167 工務二課 ☎018-864-2287
- 施工業者／角館建設工業株式会社 ☎54-3184



#### 訂正とお詫び

広報せんぼく 11月1日号の12ページ「仙北市水道料金統一に係る住民説明会開催」のお知らせに誤りがありました。下記のとおり訂正しお詫びします。

(誤)	事業地区	開催場所	開催日時
	田沢湖高原・水沢簡易水	田沢湖スポーツセンター	11月22日(木) 18:30～

↓

(正)	事業地区	開催場所	開催日時
	田沢湖高原・水沢簡易水	田沢湖スポーツセンター	11月22日(木) 13:30～

### 「ほっと安心ねっと」のご紹介

特定非営利活動法人きたうら花ねっとでは、昨年度より仙北市の助成を得て、高齢者・障害者支援情報提供サイト「ほっと安心ねっと」を開設しました。

生活に便利な情報や業務に対応できる事業所やボランティア団体などの情報を掲載し、高齢者や障がい者を支援しています。各種事業者の情報提供をお願いします。

特に冬に向けて除雪等に対応できる事業所やボランティア団体を募集しています。

URL <http://semboku-hotto.net/>  
 ●問合せ／特定非営利活動法人きたうら花ねっと URL <http://www.hana.or.jp/>  
 ☎44-3912 FAX 44-3984



### 11月は労働保険適用促進強化期間 労働保険の加入手続きはお済ですか？

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を1人以上使用する全ての事業主が加入することとなっています。

該当する場合は、事業主および労働者の意向に関わらず、法律上、当然加入の手続きを行うことが事業主の義務となっています。まだ加入されていない場合は、早急に最寄りの労働基準監督署かハローワークにご相談ください。

●問合せ／秋田県労働局総務部労働保険徴収室 ☎018-883-4267

### 県税からのお知らせ

個人事業税（2期）の納期限は**11月30日（金）**です

忘れずに金融機関で期間内に納めましょう。口座振替をしている方は、預金残高の確認をお願いします。

個人事業税の納税もぜひ口座振替で公共料金の支払いと同じように、個人事業税も口座振替にしませんか。金融機関へ行く手間が省けて、安全・確実です。県内の銀行、農協などに預金口座があれば、どなたでも利用できます。詳しくは、お問い合わせください。

●問合せ／秋田県総合県税事務所 仙北支所 ☎0187-63-5222

### 国土交通省から 国有地売払いのお知らせ

国土交通省秋田河川国道事務所では、秋田県仙北市田沢湖生保内地区の国有地を「普通財産売払申請書」の先着者を契約の相手方として売払します。

●売却地／仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-110外1筆 土地（更地）1,764.08㎡ ●売却価格／678,000円 ●その他／申請書等詳細資料については、下記問い合わせ先に請求してください。なお、先着順方式ですので、売却済の場合があります。事前に問い合わせ先に確認のうえ申請手続きをしてください。 ●問合せ／国土交通省 秋田河川国道事務所 経理課 ☎018-864-2283

### 平成25年度 種苗交換会開催地は仙北市に決定！

11月5日に開催されたJA秋田中央会理事会の中で、仙北市での種苗交換会開催が決定しました。

仙北市では農山村活性化課内に対策班を作り招致活動を行っていました。市では今回の正式決定を受け、来年の開催に向け本格的に準備を進めていく予定です。詳しい内容などについては順次、広報等で皆さんへお知らせします。

●問合せ／仙北市農山村活性化課 種苗交換会招致推進室 ☎43-2206

### 平成24年工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の工業実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。



調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査時点は平成24年12月31日です。調査票へのご回答をお願いします。

●問合せ／仙北市企画政策課 情報統計係 ☎43-1112

### 平成26年1月から基調・簿記等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を越える分に必要とされていた帳簿と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方（所得税の申告の必要がない方を含みます）について、平成26年1月から同様に必要となります。

平成26年1月から基調・簿記等の保存制度や帳簿の内容の詳細は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）に掲載されていますので、ご覧ください。詳しくは、大曲税務署（☎0187-62-2191）個人課税担当にお問い合わせください。

### 無料人権・困りごと特設相談所

次のような悩みごと・困りごとはありませんか？人権擁護委員が相談に応じます。相談無料、秘密厳守。ひとりで悩まず相談してください。

親子・夫婦関係、虐待、いじめ、近隣関係、名誉・信用の問題等

●日時／12月5日（水）10:00～15:00 ●場所／仙北市役所角館庁舎、田沢湖総合開発センター、社会福祉協議会西木支所 ●問合せ／▲秋田地方法務局大曲支局 ☎0187-63-2100 ▲子ども人権110番 ☎0120-007-110 ▲女性の人権ホットライン ☎0570-070-810 【仙北市人権擁護委員】

- ◆角館地区
  - 草薙紀雄（白岩）☎55-2803
  - 山口幸子（西勝楽町）☎53-2856
  - 黒澤福子（山谷川崎）☎54-2283
- ◆田沢湖地区
  - 高橋正子（生保内）☎43-1291
  - 清水力（卒田）☎44-2470
  - 竹田幸博（生保内）☎43-3116
- ◆西木地区
  - 門脇主彦（上桧木内）☎49-2451
  - 伊東和子（桧木内）☎48-2921

## お知らせ

### 11月は「労働時間適正化キャンペーン期間」です

キャンペーン期間中に、労働時間に関する情報（メール）を受け付けています。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/campaign.html>

●問合せ／秋田労働局監督課 ☎018-862-6682





# 岩手県野田村の 不燃系混合廃棄物の受入れについて

## これまでの経緯

仙北市は、東日本大震災の災害支援について、被災地の岩手県に隣接する自治体として、市民の皆さんと一緒に、被災直後の緊急支援から現在の復興支援まで様々な取り組みを行ってきまされた。現地の復興の妨げとなつていない災害廃棄物の広域処理については、4回にわたる現地視察や市民、関係団体への説明会を開催するなど、受入れに関する意見の集約に努め、本年2月下旬に開催された市議会冒頭の市政報告の中で、秋田県と岩手県の協定に基づき、岩手県北部4カ町村の災害廃棄物について、不燃物に限定し受け入れる旨の表明を市長が行ったところです。

また、受入施設と考えている田沢湖一般廃棄物最終処理施設の周辺地域の皆さんにより「岩手県災害廃棄物受入れに係る向生保内地区連絡協議会」が設立され、ご理解とご協力を得ながら、受入れに向けての空間放射線量の測定や進入道路の改修などの環境整備を進めてきました。

可燃系廃棄物の処理が今年の6月下旬から本格的に始まりましたが、不燃系廃棄物については、県内での再生利用を優先し、国と岩手県との調整作業が続いていたところです。

## 岩手県から 要請が出される

こうした中で、岩手県では、不燃系廃棄物についても一定量の広域処理が不可欠と判断し、岩手県から環境省へ要請があったことから、10月26日、環境省から秋田県に対し、「野田村の不燃系混合廃棄物、約1万8000トンの受入れについて、正式に要請がありました。」

この受入要請を踏まえ、現在、秋田県と協議を進めていますが、今月中に岩手県と秋田県の業務委託契約が結ばれる予定になっています。その後、秋田県と仙北市の業務委託契約などの諸手続きが整いし、野田村の不燃系混合廃棄物の受入処理が開始される見込みです。

## 12月上旬から 受入れ予定

現段階での予定としては、本

年12月上旬から平成25年12月下旬までを受入期間（ただし平成25年1月～3月の3カ月間は休止の予定）とし、土日および祝日などを除くおよそ210日間、1日最大4ト車10台で搬入し、約5200トンの受入れが可能と考えています。

受入れの対象となる不燃系の災害廃棄物は、可燃系廃棄物などを破碎・選別する過程でふり目から落ちた小さな木片、プラスチック片などが土と混じり合つて再利用できない不燃系混合廃棄物で、岩手県では、放射性物質を始めとする有害物質などの計測を実施していますが、安全性について問題のない数値であることを確認しています。また、秋田県と仙北市でも計画に沿った事前調査や事後調査を実施することとしています。

このような状況を踏まえ、受入れ開始に先立ち、11月15日、野田村の現地で説明会を開催したところですが、本事業の工程や安全対策についての市民向け説明会を、田沢湖総合開発センターを会場に開催しますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

## 西木一般廃棄物最終処分場 搬入再開のお知らせ

西木一般廃棄物最終処分場の計量器改修工事を行っていましたが、このほど完了しました。11月13日から処分場への搬入を再開しています。工事期間中は市民の皆様には大変ご迷惑おかけしました。

## 岩手県野田村の不燃系混合廃棄物 受入れにあたっての説明会

【日時】 平成24年11月23日(金)10:00～正午  
【場所】 田沢湖総合開発センター「大集会室」  
【問合せ】 環境保全センター Tel.(54)3305

10月29日月曜日に仙北市消防団（佐藤生治団長）から山田町消防団（菊地民雄団長）への新米贈呈がありました。

山田町消防団には昨年度も仙北市消防団から新米の贈呈があり、両市町消防団の交流を深めていると聞いております。山田町消防団では団員一同大変ありがたく頂いており、今後もこうした交流が消防団のみならず、いろいろな形で続いていければと思っております。



▲10月29日新米贈呈の様子。仙北市消防団長（左）から山田町消防団長（右）へ。



前回、山田町の海産物について紹介しましたが、実は海産物のほかに山の幸も豊富です。ここ山田町は県下有数の「松茸・椎茸」の名産地です。先日、知り合いの方からの御厚意で生まれて数回しか食べたことのない「松茸」を美味しくいただきました。本当に地元の方々には感謝ですね。



▲山田町産の「松茸」この後は塩焼きに。



これからの季節、仙北市ほどではない（冬は秋田以外で過ごしたことが無いので）ですが確実に寒くなります。自分も体調管理を万全にして冬に備えていきたいと思っております。

今後も随時、山田町レポートを市民の皆様にお知らせしますのでご愛読の程よろしくお願いたします。最後までお読みいただきありがとうございました。

SEMBOKU・CITY～YAMADA・TOWN  
仙北市 → 山田町  
派遣職員 トシの  
岩手県山田町レポート  
No. 3  
山田町建設課 主任技師 田口俊彦

仙北市民の皆様、平成24年も11月になり、山々の紅葉が里へと色付きはじめ寒くなりつつある頃かと思いますがいかがお過ごしでしょうか。当然ながら、今秋は岩手県山田町で過ごしている自分ですが秋田に比べると暖かい11月だなあと感じております。

赴任してから早、11月となり師走の足音が聞こえつつありますが、山田町で自分が担当している地区の「防災集団移転促進事業」や「高台道路新設事業」などの事業説明会も終わりました。現在は移転事業を進める上で重要である個別の方々からの、現在被災し住めなくなった居住地から今後新しい移転居住先の団地希望地や要望などを聞き取る業務を進めております。



▲10月に行われた個別面談の様子（山田町役場）



◀町内の三陸沿岸道路建設予定地には目印が設置され始めました。（山田町船越地内）



INDEX

- 2-5 【特集】発見 感動 なるほど  
突撃レポート  
**歩き出したよ 花豆**
- 6 第8回仙北市産業祭
- 7-11 地域の話 題 topics
- 12-13 高齢者輝き表彰
- 14 秋田県雇用対策
- 15 市役所からのお知らせ
- 16-17 保育園・幼稚園入園申込案内
- 18 まちづくり日記・子育てインフォメーション
- 19 保健・健康の掲示板
- 20 介護保険事務所からのお知らせ
- 21 農林水産物放射能測定結果・給食食材の放射性物質検査結果 ほか
- 22-25 お知らせナビ
- 26 岩手県野田村の不燃系混合廃棄物の受入れについて
- 27 派遣職員トシの  
岩手県山田町レポート
- 28 カレンダー

広報担当者の

つぶやき



**SR** 紅葉した葉が落ち葉となって地面を彩り、目を楽しませてくれます。が、特にイチヨウの葉は油分を含んでいるため、踏むと滑ることがあるそうです。彩りに魅せられ近づき、独特の匂いに押し戻され、それでも接近してスリッパ…。翻弄されます。



**TR** 最近、眼の疲れがひどいので気になっていた『PCメガネ』。パソコンなどから発せられるブルーライトをカットして眼を守ってくれるらしいので、思い切って購入してみました。これで肩こりなども少しは楽になるかなあ。



**YR** 「せんぼく花豆」特集いかがでしたか。今回も広報編集委員の皆さんにご難儀をかけました。皆さんには月2回の広報編集委員会のほか、取材、構成、編集とお力を貸してもらっています。「読んでもらえる広報」「読みやすい広報」目指してこれからもお願いします。

仙北市カレンダー 11/16<sup>金</sup>～12/5<sup>水</sup>

- 11/16 **金** ●水道料金統一に係る住民説明会 (田沢湖総合開発センター 18:30～) 11/1号 P12
- 17 **土** ●角館調停協会主催 無料調停相談 (角館交流センター 10:00～15:00) 11/1号 P24
- 18 **日** ●脳卒中フェア2012 (角館榊細工伝承館 13:00～15:00) P22  
●まぼろしの田沢ながいもまつり (田沢湖駅前 10:30～15:00) P22  
●NPO角館総合型スポーツクラブ祭 被災地・地元っ子交流ちびっこ運動会 (角館総合型体育館) 11/1号 P22
- 19 **月** ●水道料金統一に係る住民説明会 (田沢交流センター 18:30～) 11/1号 P12
- 20 **火** ●水道料金統一に係る住民説明会 (思い出の湯分校 18:30～) 11/1号 P12
- 21 **水** ●行政相談所開設 (田沢湖総合開発センター 13:00～16:00) 11/1号 P24  
●社会福祉協議会心配ごと相談 (田沢湖総合開発センター 13:00～16:00) 11/1号 P24
- 22 **木** ●水道料金統一に係る住民説明会 (田沢湖スポーツセンター 13:30～) 11/1号 P12  
●社会福祉協議会心配ごと相談 (社会福祉協議会角館支所 13:00～16:00) 11/1号 P24 P25 ※訂正記事
- 23 **金** ●角館混声合唱団 第12回定期演奏会「旅～時空をこえて」(角館町平福記念美術館 14:00～) P22  
●わらび座生き生きシアター「笑顔予報は晴れのち晴れ」(角館榊細工伝承館 14:30～16:00) 11/1号 P22
- 24 **土**
- 25 **日** ●仙北市フットサル大会 (田沢市民体育館) 11/1号 P22  
●全国縄綱競技大会 (角館温泉花葉館 10:00～)
- 26 **月** ●第2回仙北市立病院構想 市民意見交換会 (田沢湖総合開発センター 19:00～20:30) P15  
●水道料金統一に係る住民説明会 (紙風船館 18:30～) 11/1号 P12
- 27 **火** ●水道料金統一に係る住民説明会 (桧木内地区公民館 18:30～) 11/1号 P12
- 28 **水** ●医師講話会 (健康管理センター 13:30～15:30) P19  
●水道料金統一に係る住民説明会 (西木総合開発センター 18:30～) 11/1号 P12
- 29 **木**
- 30 **金** ●夜間納税窓口開設 (仙北市役所田沢湖・角館・西木庁舎 17:15～19:00) P15  
●谷京子先生読み聞かせ講習会 (総合情報センター 10:00～16:00) P23
- 12/ 1 **土** ●世古寸喜展 (角館交流センター 9:00～16:00) P22 ～3日(月) 13:00まで
- 2 **日** ●小玉暁村没後70年記念シンポジウム (温泉ゆほぼ本館「紫苑」 13:00～16:30) P22  
●家事家計講習会 (生保内友の会 10:00～12:00) P23
- 3 **月**
- 4 **火** ●だしのこ園わんぱくフェスタ (だしのこ園 10:00～11:30) P18
- 5 **水** ●無料人権・困りごと特設相談所 (仙北市役所角館庁舎、田沢湖総合開発センター、社会福祉協議会西木支所 10:00～15:00) P24